協議会名称: 清滝川小水力発電利用推進協議会

	事 業 概 要	
1	事業の目的と概要	あわら市清滝にある清滝砂防ダムを利用した小水力発電の事業化を検討する。 1. 地域住民の雇用を促進に努める。(管理・メンテナンス・周辺整備) 2. 市内の風力発電等と連携し教育や観光等面での活用を図り、地域の活性化に資するとともに森林を保全する。 3. 地域の連帯感を今以上に向上させる。
2	協議会の構成	剱岳地区総合開発促進連盟、剱岳文化共栄会、清滝区、坪江剱岳土 地改良区、あわら市、㈱グリーンシェルター

事業計画	
1 再エネ事業の概要	 再エネの種類 小水力 候補地および選定理由、あわら市清滝(清滝川砂防ダム)、 設置箇所に水が豊富で年間を通して発電可能日数が確保できる 想定事業規模、10kw~15kw 事業イメージ、 清滝川砂防ダムより導水管を引き、小水力発電(10~15kw)を設置し、固定価格買取制度での売電を行う。
2 事業の進め方・方針	 地形測量等を行い、総落差・有効落差・損失落差等を算出する。 流量データに基づき、維持流量・最大使用水量等を算出する。 協議会に参加している地域団体の中から建設部会(仮称)を設立し地域貢献策を検討する。

	今年度の取組み	
•	1 今年度の目標	基本設計を作成する。工事費用の算出し収支計算や経済性の評価を行う。地域貢献策の提案を決定する。
	2 課題と解決への取組み	 建設部会(仮称)の設立 効果的な発電箇所の設定を行う 土木レイアウト図面・発電レイアウト図面・単線結線図を作成し、工事費用の算出や収支計算や経済性評価を行う。 地権者の調整、樹木の補償等について精査する。